

～下記の研究を行います～

## 『新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）のゲノム解析 結果に影響を及ぼす因子の検討』

【研究責任者】吉岡 絵麻

【研究の目的】新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）のゲノム解析結果に影響を及ぼす因子の  
同定

【研究の期間】研究許可日～2029 年 3 月 31 日

【研究の方法】次世代シーケンサーを用いて取得された新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）のゲノム解析結果と、検査に使用した各検体の由来となった患者さんの臨床情報、検査に使用した検体情報との関連性を検討し、新型コロナウイルスのゲノム解析結果に影響を及ぼす因子の検討を実施する。

●対象となる患者さん

2023 年 9 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日に当院で採取された臨床検体を用いて検査を行い、  
新型コロナウイルス陽性と判定された方

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診療録等から以下の情報を収集します。

検体採取日時、年齢、性別、診療科名、SARS-CoV-2 検査結果、検査実施日、検査に使用した検体情報（検体の種類、検査検体処理方法、検査検体濃度等）

【情報等収集開始日】2024 年 9 月 9 日

【情報等の管理責任者の氏名】国立病院機構大阪医療センター院長 松村泰志

【研究の資金源】

大阪医療センター臨床研究センター研究費

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シオアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研

究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

- ◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、情報等収集開始予定日以降でも下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。
- ◎情報等の当該研究利用の停止についてご連絡いただいた場合、それまでに収集した情報等は使用いたしません。が、あなたの情報等のみを取り除くことができない場合（既に研究の結果が公表されている場合等）は使用させていただき、廃棄できない可能性があることをご了承ください。

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

研究責任者 先進医療研究開発部 分子医療研究室 臨床検査技師 吉岡 絵麻